

令和5年度 第8回臨時部長会議 会議記録（要旨）

開催日時：令和6年1月31日（水） 13時00分から13時30分まで

開催場所：第2委員会室

出席者：佐藤市長、高田副市長、熊谷教育長、原田総務部長、林企画部長、橋本市民協働環境部長、田中ゼロカーボンシティ担当参事、林健康福祉部長、高山こども・子育て担当参事、清水産業経済部長、今産業経済部参事、井田建設部長、佐藤建設部参事、岡本危機管理部長、佐々木上下水道局長、齊藤市立病院事務局長、北原会計管理者、和泉議会事務局長、秦野教育次長、下平リニア推進課長、北澤消防長、佐々木財政課長、小室秘書課長、澤柳企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

＜市長＞

- ・能登半島地震への被災地支援については、「チームながの」などの関係機関の要請に応える形で職員の派遣を続けている。被災地支援に従事した職員の皆さん、また、派遣職員を送り出している職場の皆さんに感謝を申し上げる。今般の震災に対する被災地支援は長期化が見込まれるが、職員の派遣については、できる限りのことをしていきたい。引き続き各部局の協力をいただきたい。
- ・災害については、市民の皆さんの関心も非常に高い。広報いいで、各自宅でできる防災の備えを改めて市民の皆さんに考えてもらうようなページを用意することや、SNS等を使って関心の高い時に適時性を持った情報を提供することが必要である。新しい環境の変化にできる限り対応していくように、引き続きお願いしたい。

＜副市長＞

- ・新型コロナウイルス感染症が5類となったためあまり表面化していないが、2類であったとしたら、緊急事態宣言が出されるほどの感染状況で、医療機関は大変厳しい状況であると聞いている。各自で感染予防をしていただきたい。
- ・新年度の南信州広域連合は、旧産業センターの改修、桐林クリーンセンターの解体、高森消防署の移転改築といった大きな事業が目白押しである。中心市として、関心を持って支援をしていく必要がある。南信州広域連合にも関係する部局等が多いと思うので、改めて対応をお願いする。

＜教育長＞

- ・被災地支援について、職員が頑張っていることを改めて知ったので、挨拶等で紹介をしているが、市民の皆さんの中にも、市の職員が被災地支援を行っていることを知らない人が多くいるのではないかと思う。教育委員会から被災地支援に従事した職員の話では、多くの方は感謝してくれたが、中には苛立ちを抑えられない方もいらっしゃるということだった。支援に行っている方達は、いろいろな思いをして帰ってくる。それも大事な経験だと感じている。
- ・小学校を中心に10学級が学級閉鎖をしている。ほとんどはインフルエンザによる学級閉鎖だが、新型コロナウイルス感染症による学級閉鎖も1学級ある。感染が拡大しており、気をつけないといけない。

2 報告事項

(1) 令和6年飯田市議会第1回臨時会の付議案件について

◇趣旨

- ・令和6年飯田市議会第1回臨時会の付議案件について報告する。

(2) 令和5年度一般会計補正予算第9号（案）について

◇趣旨

- ・令和5年度一般会計補正予算第9号（案）について報告する。

(3) 令和6年能登半島地震に伴う被災地支援について

◇趣旨

- ・令和6年能登半島地震に伴う被災地支援について報告する。

◇意見

(市長)

- ・令和6年1月13日に実施した防災訓練の振り返りはどのような内容で実施したのか。
(危機管理部長)
- ・1月13日の防災訓練の振り返りでは、能登半島の現状に鑑みて、各部局長に避難所運営を理解いただくため、避難所で使うダンボールベッド等の道具を作っていただいた。加えて、珠洲市の被害状況を共有した上で、地震が発生してから1週間の時点で何をすべきか、どういう課題があるのかを、グループワークで検討した。
- ・防災訓練の振り返りは、2月中に各課から危機管理課へ提出される。まとまった段階で、報告させていただきたい。
- ・職員派遣の長期化が見込まれる。3月までは調整がついているが、4月以降も続いていくものと予想される。今後は復旧に当たっていくことになるため、特に技師の皆さんの派遣要請が想定される。人事課を通じてお願いに行くことがあると思うが、協力をお願いしたい。

(4) 飯田市議会臨時会全員協議会報告事項について

◇趣旨

- ・飯田市議会臨時会全員協議会報告事項について報告する。

3 その他、連絡事項

(企画部長)

- ・2月1日午後5時半から、「何のためのDXなのか」というテーマで、基本計画策定に向けた勉強会を予定している。庁内に案内をし、既に申し込みをいただいている方もいるが、まだ席に余裕がある。当日参加も可能なため、ぜひご参加いただきたい。講師は信州大学の副学長の不破先生。信州DXコンソーシアムを立ち上げている方であり、DXは何のための変革なのか、何のための取組なのかという点をお話いただける。

4 閉会